

2024年10月30日

住友理工、産業用機能部品事業本部代理店会を開催

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、10月25日（金）に産業用機能部品事業本部代理店会「産和（さんわ）会」を、名古屋東急ホテル（名古屋市中区）にて開催し、全国から52社の代理店代表者にご出席いただきました。



当社 代表取締役 執行役員社長 清水和志



山城産業 代表取締役 山口幹生様

これまで産業用機能部品事業本部に所属する事業別に開催していた代理店会を、2023年より本部主催とし、本年は第2回「産和会」として開催しました。産和会の名前の由来は、産業用機能部品事業本部の「産」、産業用機能部品事業本部と代理店が互いに相手を大切にし、協力しあうこと＝「和」を意味しています。

当日は、当社 代表取締役 執行役員社長 清水和志の挨拶の後、代理店代表として、株式会社山城産業 代表取締役 山口幹生様よりご挨拶を賜りました。続いて、当社 取締役 常務執行役員 矢野勝久より、当社グループと産業用機能部品事業本部の2023年度業績、2024年度の見通しと事業概要を報告しました。また当事業本部で扱う「窓用高透明遮熱・断熱フィルム：リフレッシュイン」や「薄膜高断熱材：ファインシュライト」などを紹介する商品展示会も実施しました。

当社グループは、経営ビジョン「2029年 住友理工グループ Vision」にて、2029年のありたい姿を「理工のチカラを起点に 社会課題の解決に向けてソリューションを提供し続けるリーディングカンパニー」と設定しました。2029年に向けた3つの方向性である「未来を開拓する人・仲間づくり」「柔軟かつ強固な組織づくり」「持続可能な社会に向けた価値づくり」を通じ、今後も当社グループは、代理店の皆さまとのパートナーシップによる価値共創を進めてまいります。

以上

--- 住友理工について ---

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制震部品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>